

# 「手術困難症例に対する腹腔鏡下鼠径ヘルニア手術 (TAPP法)の検討」へ協力をお願い

当院外科では下記の診療を受けた患者さんの情報を用いた研究を行います。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

## 研究の対象

2017年4月1日から2022年5月31日までに当院で腹腔鏡下鼠径部ヘルニア手術を受けられた方

## 研究期間

倫理審査委員会承認日～2023年3月31日

## 研究の目的・方法

当院で鼠径ヘルニアに対して腹腔鏡下鼠径ヘルニア修復術を行った症例のカルテ情報をもとに手術困難症例を後方視的に調査し、治療成績を検証します。年齢、性別、既往歴、手術時間、入院期間、術中・術後合併症などから手術困難症例と非手術困難症例を比較検討します。検討結果からどのような症例が手術困難症例となるかを明らかにし今後の診療に活かせるようにします。

## 研究に用いる試料・情報の種類

試料：なし

情報：診療録から、年齢、性別、既往歴、手術時間、入院期間、術中・術後合併症など

## 研究への参加辞退をご希望の場合

本研究に関して、新たに患者さんに行っていただくことはありません。費用もかかりません。本研究に関する質問等がございましたら、以下の連絡先までお問い合わせください。

また、情報を当該研究に用いられることに了承いただけない場合には、研究対象といたしませんので、以下の連絡先までお申し出ください。

なお、本研究は島田市立総合医療センター倫理審査委員会の承認を得ております。また、この研究への参加をお断りになった場合でも、将来にわたって当院における診療・治療において不利益を被ることはありませんので、ご安心ください。

## 研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反

研究者及び島田市立総合医療センターに帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈に影響を及ぼすような利益相反は存在しません。

## 連絡先

島田市立総合医療センター 外科

電話番号 0547-35-2111

氏名 野澤雅之

## 研究責任者

島田市立総合医療センター 外科

氏名 野澤雅之